TS-403
取扱説明書

目次

安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2~3

使用上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4~6

同梱物の説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

リモコンの説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

接続方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

設定方法

初回利用時のみ行う初期設定手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10~13

Googleアカウントをお持ちの場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・14~16

Googleアカウントをお持ちでない場合 ・・・・・・・・・・・・17~18

便利機能

HDMI連動設定・リモコンペアリング設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・19~20

スクリーンセーバー設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

Googleアシスタントを利用する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

よくある質問 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

安全上のご注意

本機をお使いになる方、他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐための注意事項を記載しております。
必ずお守りください。

⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、死亡や重症に結びつく可能性があるもの。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、軽傷や家屋・家財などの損害に結びつくもの。

絵表示の例　⃠ 禁止　❗ 指示

⚠ 警告

⃠ 禁止

本体、USB電源アダプター、リモコンを分解・改造しない。
火災、感電、やけど、けがの原因となります。

本体、USB電源アダプター、リモコン、ケーブルに強い力や衝撃を与えない。
火災、感電、やけど、けがの原因となります。

本体、USB電源アダプター、リモコンの接続端子に導電性異物などを接触させない、また、内部に入れない。
火災、感電、やけど、けがの原因となります。

次のような環境で使用しない、また、保管しない。
火災、感電の原因となります。
・直射日光が当たる場所、暖房設備の近くなど高温となる場所。
・湿気の多い場所、水・油・薬品などがかかる恐れがある場所。
・ごみやほこりの多い場所。
・冷凍倉庫など、特に温度が下がる場所。

雷が鳴りだしたら、本機、USB電源アダプター、ケーブルに触れたりしない。
感電の原因となります。

USB電源アダプターは、交流 100V（50Hz/60Hz）以外の電源電圧で使用しない。
火災、感電の原因となります。

濡れた手で、本機、リモコン、USB電源アダプター、ケーブルに触れたりしない。
火災、感電の原因となります。

付属のUSB電源アダプター以外で本体を充電しない、また、本製品の付属品を他の機器に使用しない。
火災、感電の原因となります。

医療電気機器、自動制御機器の近くでは使用しない。
本機、リモコンからの電波が悪影響を及ぼすことがあり、事故の原因となります。

本体および付属品を乳幼児の手の届く場所に置かない。
誤って飲み込むと、窒息、障害の原因となります。

指示

水などの液体が入った場合は、直ちに使用を中止する。
火災、感電の原因となります。

USB電源アダプターの電源プラグにほこり、異物が付着しているときは取り除いてコンセントに差し込む、また、コンセントには確実に差し込む。
ほこりなどが付着したまま使用すると、火災・感電の原因となります。

発煙、異臭、変色、変形などの異常が発生したら、直ちに使用を中止する。
火災、感電の原因となります。

⚠ 注意

禁止

ケーブルを外す場合は、ケーブルを引っ張らない。
ケーブルが破損し、火災・感電の原因となる場合があります。

本機を体に触れたまま使用しない。
本機の温度が高くなることがあり、低温やけどなどの原因となる恐れがあります。

指示

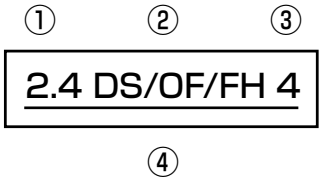
長時間使用しないときは本機の電源を抜く。
火災の原因となる場合があります。

使用上のご注意

・本機、USB電源アダプターのコネクタ部に直接手を触れないでください。静電気により故障の原因となる場合があります。
・アルコール、シンナー、ベンジン等で拭いたり、殺虫剤等をかけない。
ケースが変質、変色、劣化します。お手入れの際は、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。

周波数帯について

WLAN機能、Bluetooth® 機能が使用する周波数帯は下記となります。



① 2.4	2.4GHz帯を使用することを示します。
② DS/OF/FH	変調方式がDS-SS方式、OFDM方式、FH-SS方式であることを示します。
③ 4	想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
④ ————	2.4GHzから2.4835GHzの全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを示します。

2.4GHz、5GHz 帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。本製品の無線 LAN 機能は 5GHz 帯を使用します。5.2GHz帯および5.3GHz 帯の屋外利用は電波法により禁止されております。この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止して下さい。その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、販売元へお問い合わせ下さい。

無線LAN（Wi-Fi）ご使用時におけるセキュリティのご注意

無線LAN（Wi-Fi）では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANルーター間で情報をやり取りするため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波は特定の範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティを設定していない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワード、またはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる。

不正に侵入される

次のような行為をされてしまう。

行為	内容
情報漏洩	悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す
なりすまし	なりすまし特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す
改ざん	改ざん傍受した通信内容を書き換えて発信する
破壊	破壊コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する

本来、無線LAN製品には、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っています。無線LAN製品のセキュリティを設定することで、これらの問題が発生する可能性は少なくなります。無線LAN製品は、工場出荷状態では、セキュリティが設定されていない場合があります。従って、これらの問題発生の可能性を少なくするためにも、無線LAN製品をご使用になる前に、必ずセキュリティに関するすべての項目を設定してください。なお、無線LAN(Wi-Fi)の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますが、ご理解のうえご使用ください。当社では、お客さまが無線LAN製品のセキュリティ項目を設定しないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客さま自身の判断と責任においてセキュリティを設定し、本機を使用することをおすすめします。セキュリティ項目を設定せずに、もしくは無線LAN（Wi-Fi）の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

ご使用にあたって

- 本項目は本製品の取り扱いに関する注意事項について説明しています。
- ご使用の際は本書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品に搭載されているソフトウェアの取り出し／解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- 本製品（本書、ソフトウェアを含む）は日本国内向け仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。また海外で保守サービスおよび技術サービスは行っておりません。国内で使用する場合でも、日本語環境によるご利用のみのサービスとなっております。

  This product is designed for only use in Japan and we are not offering maintenanceservice and technical service of this product in any foreign country. It works properly in only Japanese Operating System.
- 本製品（ソフトウェア含む）は、外国為替および外国貿易法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は、同法による許可が必要です。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた障害や、万一、本製品に登録された情報内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失が起きたとしても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

  本製品に登録された情報内容は別にメモをとるなどして保管してください。
- 本書掲載の図・画面はイメージであり、実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本書に、他社商品の記載がある場合は、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。（推奨機器の記載があるものを除く）
- 本書、ハードウェア、ソフトウェア、および外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- お客さまは、本製品に添付されているプログラム（以下「プログラム」といいます）の全部または一部の解析、改造、複製、改変、取り出し、第三者への売却、譲渡、その他プログラムに関する著作権等を侵害する行為を行ってはならないものとします。

輸出管理規制について

本製品および付属品は、外国為替、外国貿易法およびその関連法令に定める輸出規制品に該当する恐れがあります。また、米国輸出管理規制等国外や国際法の適用対象となる恐れもあります。日本国外に持ち出す場合は、国際法、国内法、各国の制度を遵守してください。製造元、販売元は輸出に関しての一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

知的財産権について

HDMI®、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG、Inc.が所有する登録商標です。
PlayReadyとは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
本製品には　Microsoftが保有する知的財産権の対象となる技術が含まれます。Microsoftの適切な許諾なしに本製品外でこの技術を使用または頒布することを禁じます。コンテンツ保有者は、著作権のあるコンテンツを含む自身の知的財産の保護を目的に、Microsoft PlayReadyコンテンツアクセス技術を使用します。本製品にはPlayReady で保護されたコンテンツ、またはWMDRMで保護されたコンテンツにアクセスするためPlayReady技術が使用されます。本製品のコンテンツ使用制限が適切に行われない場合、コンテンツ保有者は本製品のPlayReadyで保護されたコンテンツを利用する機能を無効にするようマイクロソフトに要求することができます。無効化による保護されていないコンテンツまたは他のコンテンツアクセス技術で保護されたコンテンツへの影響は生じません。コンテンツへアクセスするため、コンテンツ保有者は使用者に対しPlayReadyの更新を要求する場合があります。更新を拒否した場合、更新を要するコンテンツへのアクセスが不可能となります。本製品は、AVC 特許ポートフォリオライセンスに基づいて、消費者の個人的な非商業的使用のために、(i)AVC規格(以下「AVC ビデオ」)を遵守するビデオのエンコード、および / または(ii)個人的な非商業的活動に携わる消費者によってエンコードされたAVC ビデオのデコード、および/ または、MPEG LA からAVCビデオ配給のライセンスを受けたビデオ供給業者から入手したAVC ビデオのデコードをすることが許諾されています。それ以外の使用に関するライセンスは付与されず、また含意されていません。宣伝への使用、内部使用および商業的使用と許諾に関する追加情報は、MPEG LA, LLC から入手できます(http://www.mpegla. com を参照)。
Android TV™、Chromecast built-in、YouTube および関連するロゴは Google LLCの商標です。
その他、本書に明示されないすべての権利は、その所有者に帰属します。

オープンソースウェアについて

Android TVの「設定」よりご確認いただけます。ホーム画面より「設定」>「デバイス設定」>「デバイス情報」>「法的情報」>「オープンソース　ライセンス」にて閲覧可能です。開示が義務付けられているソフトウェアのソースコードのご要望につきましては、販売元までご連絡ください。なお、開示されたソースコードにつきましては、ご質問、保証など一切のサポートの責任を負いません。あらかじめご了承ください。

登録商標について

- Wi-Fi®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。
- Ethernet®は米国XEROX社の登録商標です。
- Google、Google Play、Android TV、Chromecast built-in、およびその他のマークは GoogleLLC の商標です。
- その他、本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
- ®マークおよび・表記については本文中に明記しません。

同梱物の説明（部位名称）

端末機器本体（TS-403）

表　　裏

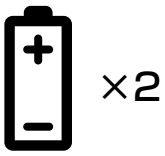
リモコン

表　　裏

HDMI 延長ケーブル

テレビと接続しづらい場合に使用します。

USB電源アダプター
USBケーブル



×2

乾電池

単4電池 2本

リモコンの説明

入力切替[※1]
TV画面の入力切替

カーソル決定
メニューの選択、決定

戻る
1つ前の画面に戻る

ボリューム
音量を調整

ミュート(消音)
音量を0にする

ショートカットボタン
動画視聴サービスを起動

電源[※2]
テレビ・TV Stick電源の
ON/OFF

Googleアシスタントボタン
音声で検索

ホーム
トップ画面に戻る

FASTチャンネル起動[※3]
視聴を開始します

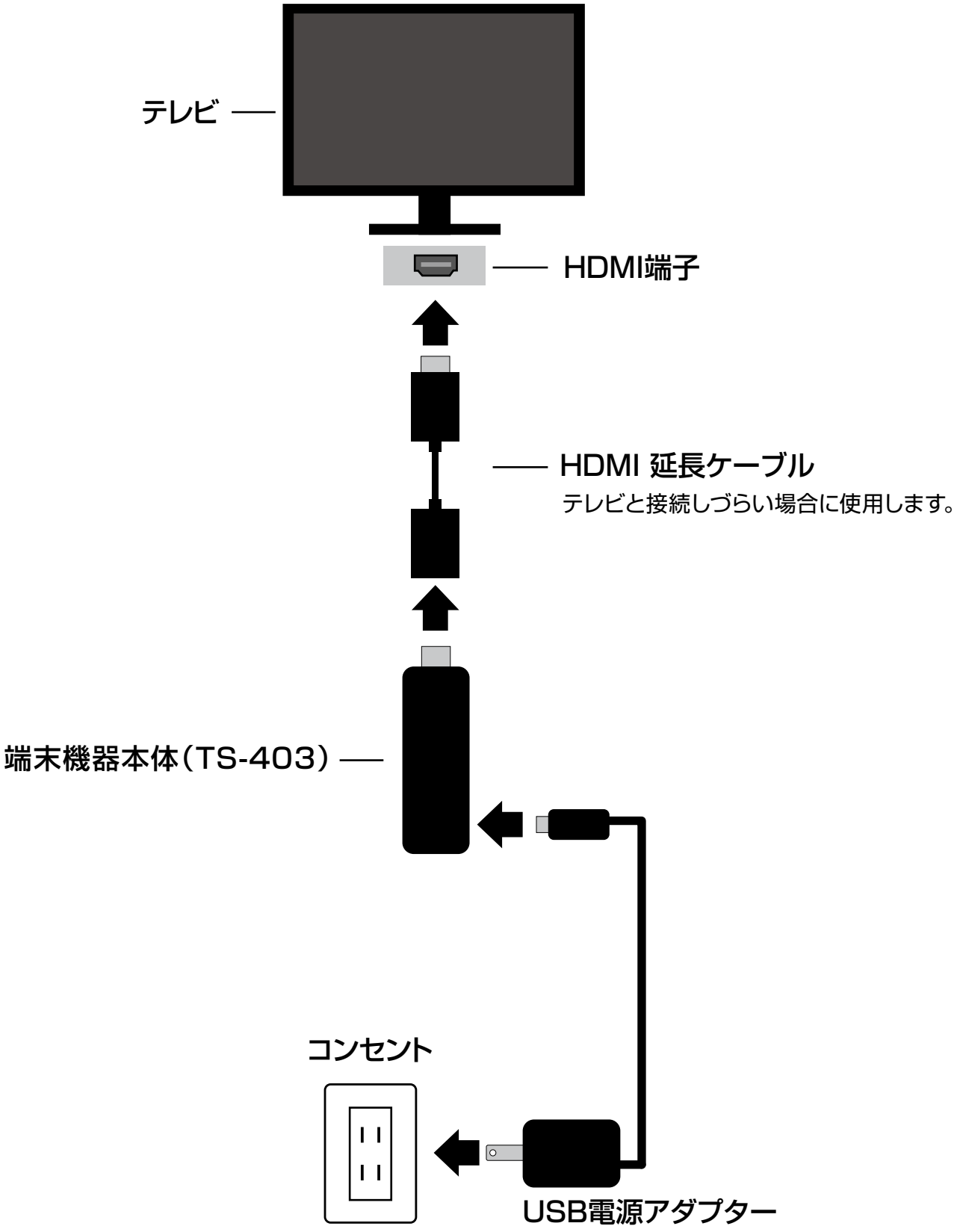
FASTチャンネル切替[※3]
チャンネルを切り替えます

※1 一部の機種に限る
※2「設定」>「デバイス設定」>「HDMIコントロール」>「HDMI制御」がONの場合
※3 FASTチャンネル…「Free Ad-supported Streaming TV」の略で、インターネットを通じて無料で動画配信を視聴できるサービス（視聴中に広告が表示されます）

電池カバー
単4電池2本使用

凹み部分を指で押し、下にスライドいただくと
電池カバーが開きます。

接続方法


テレビ
HDMI端子
HDMI 延長ケーブル
テレビと接続しづらい場合に使用します。
端末機器本体（TS-403）
コンセント
USB電源アダプター

設定方法

初期設定手順

≪リモコンのペアリング・基本操作の確認・Wi-Fi接続≫

1 androidtv画面が表示

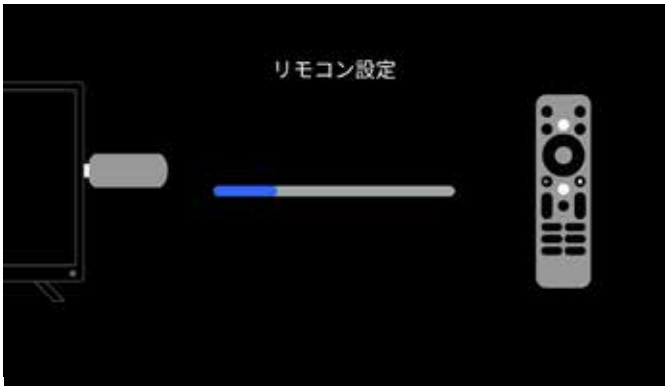
2 設定の確認画面が表示

3 リモコンのペアリング画面が表示

4 画面の手順に従いリモコンの←と ⌂ を同時に押す

5 ペアリングモード中の画面が表示

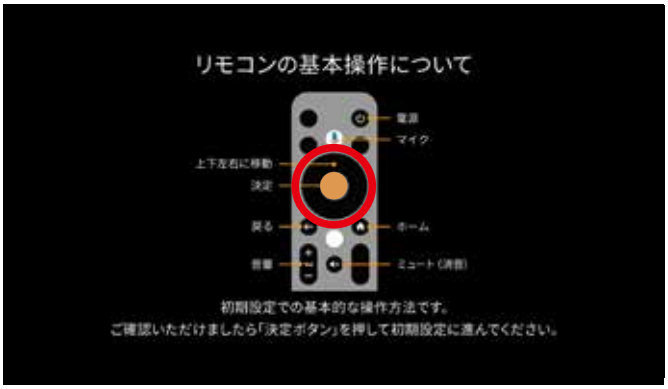
6 画面の指示に従いボタンから手を放す



7 本体とリモコンのペアリングが開始

8 リモコンの決定ボタンを押す

9 本体とリモコンのペアリングが完了



10 リモコンの基本操作を確認後、リモコンの決定ボタンを押す

11 設定の確認画面が表示

12 ネットワーク設定とインターネット画面にて接続したいWi-FiルータのSSIDを選択し、リモコンの決定ボタンを押す

13 パスワードを入力後、「完了」を選択しリモコンの決定ボタンを押す

14 接続が成功した画面が表示

15 対象のSSIDでのインターネット接続を確認し、リモコンの戻るボタンを選択

16 設定の確認画面が表示

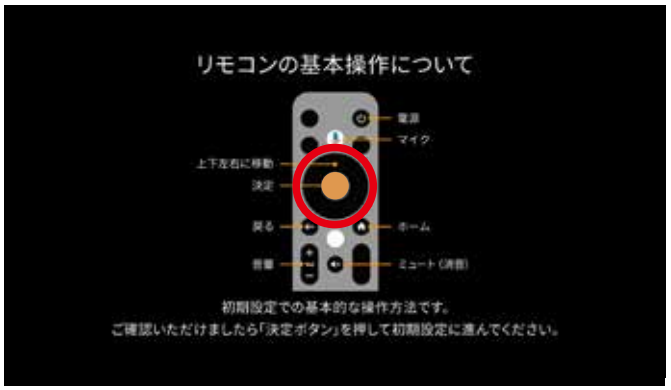
17 更新データ確認画面が表示

18 データの更新中画面が表示。完了すると端末が再起動される

19 androidtv画面が表示

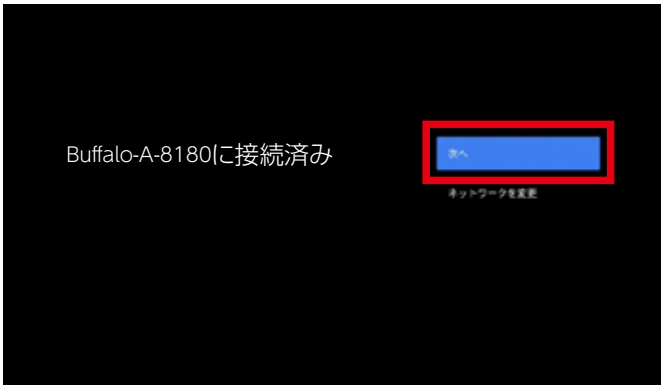
20 リモコンの決定ボタンを押す

21 本体とリモコンのペアリングが完了



22 リモコンの基本操作方法を確認後、リモコンの決定ボタンを押す

23 言語を選択し、リモコンの決定ボタンを押す
（［日本語］を選択）



24 ［次へ］を押す

25 準備中画面が表示

Googleアカウントをお持ちの場合 ・・・・・・・・・・・・・・・14 ページへ
Googleアカウントをお持ちでない場合 ・・・・・・・・・・・・17 ページへ

⚠ 注意

準備中画面では、リモコンのボタンを押さずに次の画面が表示されるまで、そのままの状態でお待ち下さい。

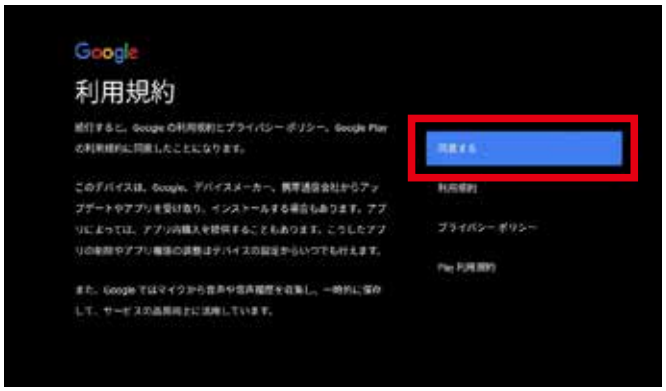
設定方法

Googleアカウントをお持ちの場合

1 Googleアカウントをお持ちの方は[ログイン]を選択し、リモコンの決定ボタンを押す

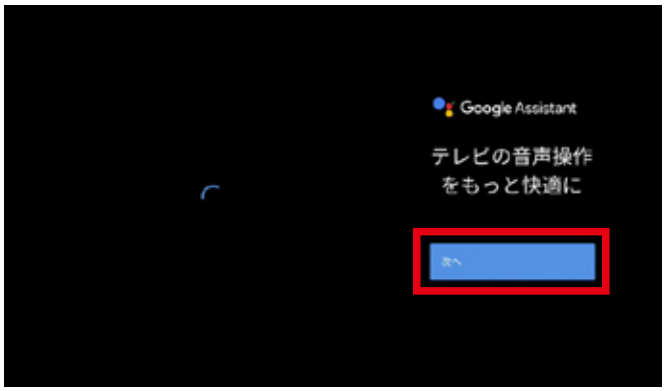
2 メールアドレスを入力し [↲] を選択してリモコンの決定ボタンを2度押す（2回目は[→]を選択）

3 パスワードを入力して[→]を選択しリモコンの決定ボタンを押す



4 [同意する]を選択し、リモコンの決定ボタンを押す

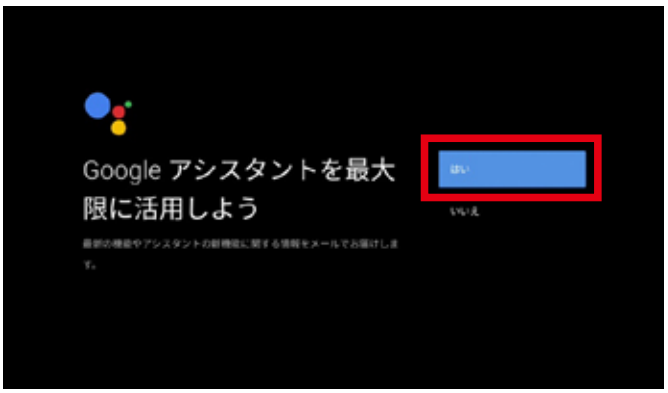
5 [同意する]を選択し、リモコンの決定ボタンを押す



6 [次へ]を選択し、リモコンの決定ボタンを押す

7 [許可する]を選択し、リモコンの決定ボタンを押す

8 [スキップ]を選択し、リモコンの決定ボタンを押す



9 [はい]を選択し、リモコンの決定ボタンを押す

10 赤枠のいずれかを選択し、リモコンの決定ボタンを押す

11 インストールしたいものにチェックを入れ、[次へ]を選択し、リモコンの決定ボタンを押す

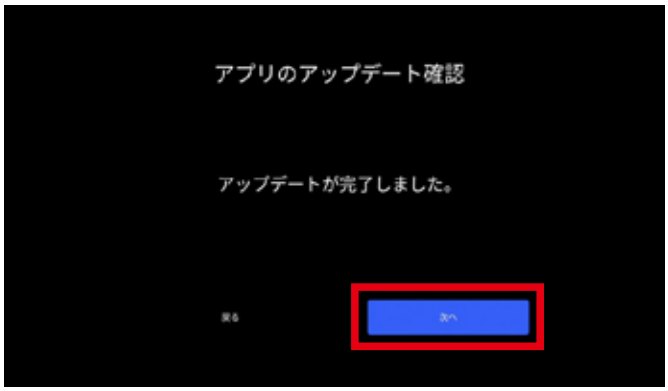
12 リモコンの決定ボタン、または右ボタンを押す

13 リモコンの決定ボタン、または右ボタンを押す

14 リモコンの決定ボタン、または右ボタンを押す

15 リモコンの決定ボタン、または右ボタンを押す

16 アップデート画面が表示（アップデート中は電源を切らず操作しない）



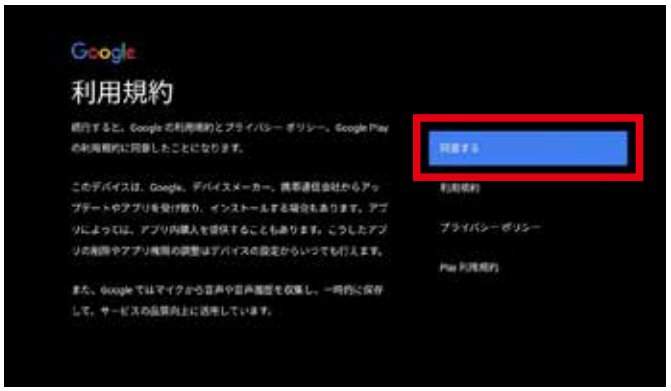
17 完了画面が表示され、[次へ]を選択しリモコンの決定ボタンを押す

18 設定終了（ホーム画面表示）

設定方法

Googleアカウントをお持ちでない場合

1 Googleアカウントをお持ちでない方は[スキップ]を選択し、リモコンの決定ボタンを押す



2 [同意する]を選択し、リモコンの決定ボタンを押す

3 [同意する]を選択し、リモコンの決定ボタンを押す

4 [ログインせずアシスタント]を選択し、リモコンの決定ボタンを押す

5 [許可する]を選択し、リモコンの決定ボタンを押す

6 赤枠のいずれかを選択し、リモコンの決定ボタンを押す

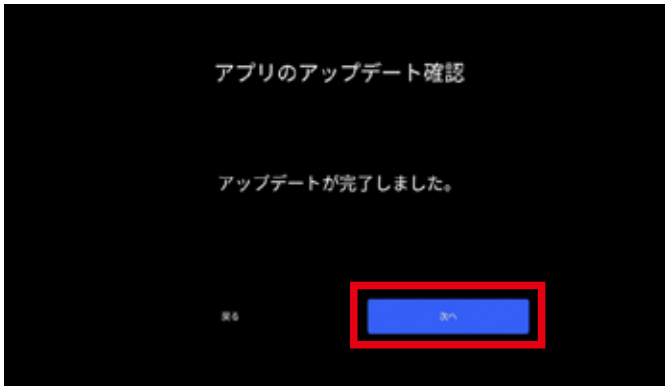
7 リモコンの決定ボタン、または右ボタンを押す

8 リモコンの決リモコンの決定ボタン、または右ボタンを押す

9 リモコンの決定ボタン、または右ボタンを押す

10 リモコンの決定ボタン、または右ボタンを押す

11 アップデート画面が表示（アップデート中は電源を切らず操作しない）



12 完了画面が表示され、[次へ]を選択しリモコンの決定ボタンを押す

13 設定終了（ホーム画面表示）

便利機能

HDMI連動設定

KCNテレビスティックのリモコンでテレビの電源を入切できるようにできます。
※テレビ本体の設定が必要な場合がございます。テレビ本体の設定についてはテレビメーカーへお問い合わせください。

1 ホーム画面より［設定］を選択しリモコンの決定ボタンを押す

2 設定メニューより［デバイス設定］を選択しリモコンの決定ボタンを押す

3 デバイス設定より［HDMIコントロール］を選択しリモコンの決定ボタンを押す

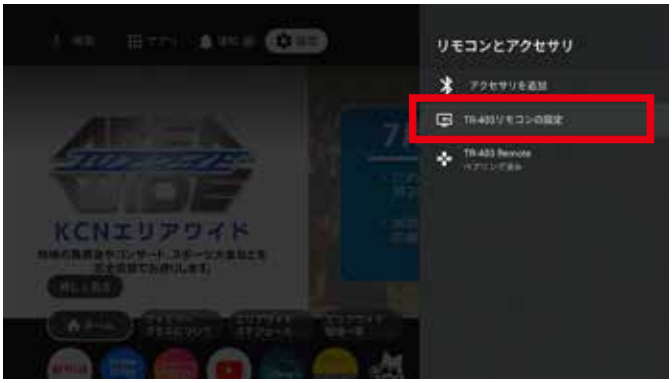
4 ［HDMI制御］をオン にする

リモコンペアリング設定

KCNテレビスティックのリモコンでテレビ本体の操作（一部）ができるようになります。
※手順⑥でメーカー・型番が選択肢に出てこないテレビは設定ができません。

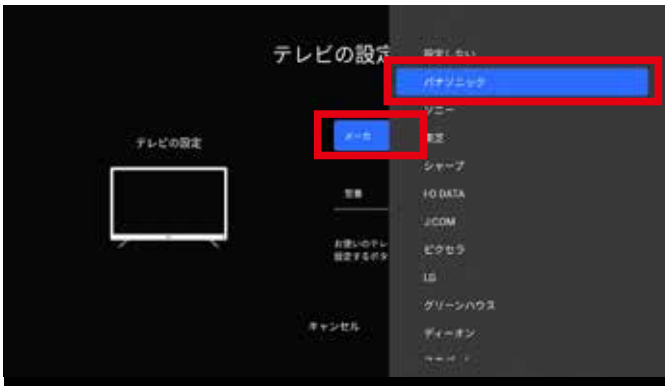
1 ホーム画面より［設定］を選択しリモコンの決定ボタンを押す

2 設定メニューより［リモコンとアクセサリ］を選択しリモコンの決定ボタンを押す



3 リモコンとアクセサリより、[TR-403リモコンの設定]を選択しリモコンの決定ボタンを押す

4 [次へ]を選択しリモコンの決定ボタンを押す



5 [メーカー]でリモコンの決定ボタンを押しお使いのテレビのメーカーを選択しリモコンの決定ボタンを押す

6 [型番]でリモコンの決定ボタンを押しお使いのテレビの型番を選択しリモコンの決定ボタンを押す

7 [設定する]を選択しリモコンの決定ボタンを押す

8 画面指示に従いしばらく待つ

9 リモコンが正常に動作することを確認し、[正常に動作した]を選択しリモコンの決定ボタンを押す

スクリーンセーバー設定

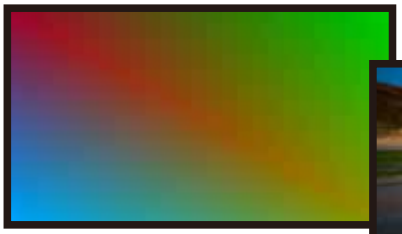
一定時間操作がないと自動で画面が切り替わります。初期設定では15分カラーで設定されています。

1 ホーム画面より[設定]を選択しリモコンの決定ボタンを押す

2 設定メニューより[デバイス設定]を選択しリモコンの決定ボタンを押す

3 デバイス設定より[スクリーンセーバー]を選択しリモコンの決定ボタンを押す

4 [スクリーンセーバー カラー]を選択しリモコン決定ボタンを押す



【カラー】

【背景】

5 スクリーンセーバーに設定したい画像を選択しリモコンの決定ボタンを押す

起動までの時間
- ○ 5分
- ○ 15分
- ○ 30分
- ○ 1時間
- ○ 2時間

6 [起動までの時間]を選択し、設定したい時間を選択しリモコンの決定ボタンを押す

Googleアシスタントを利用する

音声検索機能

Googleアシスタントボタンを押して、観たい映像のタイトルや俳優名などのキーワードを話しかけてみてください。Googleアシスタントが応答し、素早く探したい作品を見つける事ができます。

（一部コンテンツには対応していない場合があります）

よくある質問

Q **画面の上の通知にAndroid TVのセットアップを完了してください。Googleアカウントにログインすると、テレビを最大限に楽しめます。と表示されていますが、対応は必要ですか?**

A いいえ、Googleアカウントにログインせずともご利用いただけます。
Googleアカウントにログインいただくと、Google Playストアより新しいアプリケーションをご利用いただけます。

Q **TV Stickが硬くてTVに差し込めません。/差し込むスペースがありません。どうすればよいですか?**

A TV Stickの角度を変えて差し込んでみてください。また、付属のHDMI延長ケーブルをご使用いただくと、簡単に差し込める場合がございますので、お試し下さい。

Q **ネットワークが繋がりません**

A 他のネットワーク機器が利用できるかご確認ください。
●利用できる場合➡テレビスティックの電源アダプターを抜き差しし、端末を再起動してください。それでも解決しない場合は、初期化を実施ください。初期化の手順→TV画面上部の「設定」から「デバイス設定」 ⇒ 「デバイス情報」 ⇒ 「出荷時設定にリセット」 ⇒ 「出荷時設定にリセット」 ⇒ 「すべて消去」を選択
●利用できない場合➡通信回線事業者にご相談ください。

Q **ファームアップデートの方法がわかりません。**

A 端末の電源を入れておき、しばらく置くと自動でファームアップデートが実施されます。
すぐにファームアップデートを実施したい場合は「設定」 ⇒ 「デバイス設定」 ⇒ 「デバイス情報」 ⇒ 「システムアップデート」を実施ください。

その他のご質問は
KCNのホームページ
「よくあるご質問」で
ご覧いただけます ➡

お問い合わせ

●料金・契約内容に関するお問い合わせ

KCN お客様センター **0120-333-990**

【 受付時間 9:30～17：30】

●テレビの操作・不具合に関するお問い合わせ

KCN-TVサポート **0120-950-144**

【 24時間サポート 】

KCN
近鉄ケーブルネットワーク